

200835057A

厚生労働科学研究費補助金

地域医療基盤開発推進研究事業

脊椎原性疾患に対する適正な
施術の在り方に関する研究

(H20-医療-一般-011)

平成20年度 総括研究報告書

主任研究者 宇都宮 光明

平成21(2009)年3月

厚生労働科学研究費補助金

地域医療基盤開発推進研究事業

脊椎原性疾患に対する適正な

施術の在り方に関する研究

(H20-医療-一般-011)

平成20年度 総括研究報告書

主任研究者

宇都宮 光明 財団法人全国療術研究財団常務理事

分担研究者

福田 潤 財団法人全国療術研究財団理事

松本 徳太郎 財団法人全国療術研究財団理事

目 次

I. 総括研究報告

脊椎原性疾患に対する適正な施術の在り方に関する研究

宇都宮 光 明

事故並びにクレームに関する

アンケート調査結果のまとめ（別添1）…………… 5

事故並びにクレームに関する

アンケート調査表（別添2）…………… 63

事故並びにクレームに関する

損害保険会社のコメント（別添3）…………… 71

脊椎原性疾患に対する適正な施術の在り方に関する研究

主任研究者 宇都宮 光明 財団法人全国療術研究財団常務理事

研究要旨

わが国においては、あん摩マッサージ指圧師や柔道整復師の免許を有する者以外の行う手技療法に対する法規制は事実上、存在せず、厚生省健康政策局医事課長通知（以下「課長通知」）によってカイロプラクティックなど手技療法についての禁忌症が定められているだけである。しかし、カイロプラクティックなど手技療法を業として行う者が少なくなく、その治療を受ける国民が数多く存在する現実がある。

研究はカイロプラクティックなどの施術を受ける患者の方々の安全を確保する観点から、平成16年度から行ってきた禁忌症をめぐる問題に限定せず、広くカイロプラクティックなどの施術における事故や患者からのクレームの実態について調査した。なお、有効回答は484件であり、施術経験年数10年以上の経験者が3分の2を占めている。

研究の結果、カイロプラクティックなど施術者で事故の経験のある者は5分の1、クレームの経験のある者は4分の1に過ぎず、事故等も極めて軽微なものがほとんどであることが判明した。これは、頸部に対するアジャストなどリスクの高い治療を控えるなど慎重な治療姿勢をとる施術者が多いことや、施術の事前・事後に施術の効果や副作用などについて丁寧に説明するよう心がけている施術者が多いためと思われる。

事故は施術経験の浅い段階で起き易い等の傾向が見られる。また、一部ではあるが患者の求めに応じて積極的な治療を行うなど、リスクがあることを説明し了解を得て行う方針の施術者もいるため、今後は、カイロプラクティックなど施術を受ける患者の方々の安全を確保する観点からは、行政指導も、現在の禁忌症に限定することなく、広く患者安全の観点からの対応が必要なことが明らかとなった。

分担研究者

福田 潤 財団法人全国療術研究財団理事
松本徳太郎 財団法人全国療術研究財団理事

A. 研究目的

わが国では、カイロプラクティックなどの手技療法については、法規制がなく、医師法その他に抵触しない限り自由に業務を行うことができることとなっている。また、法制度がない結果、施術者となるための要件も定めがなく、外国で正規の養成施設を卒業した者や全国療術研

究財団などで相当長期にわたる研修を終了した者がいる一方で、ほとんど研修を受けていない技量の未熟な者も存在する。

この研究は、カイロプラクティックなどの手技療法を受ける患者の方々の安全を確保する観点から、各施術所において発生している事故やクレームの状況を調査し、問題点を明らかにすることを目的として実施したものである。

B. 研究方法

本研究はカイロプラクティックなど施術を行っている施術所に対し、アンケート用紙を送付し、回答を分析することによって行った。

(倫理面への配慮)

本研究は、施術所に対するアンケート調査の結果を分析したものであり、特に倫理上、配慮すべき課題はなかった。

C. 研究結果

カイロプラクティックなどの施術者のうち事故経験のある者は5分の1ほどであり、事故の多くは経験の浅い頃に起きたことがわかった。また、事故の部位も危険度の高い頸部はほとんどなく、胸椎・肋骨などで、事故の程度も軽く、金銭賠償に繋がった例は少なく、ほとんどが当日、大部分が1月以内に解決している。

クレームを受けた経験がある者は事故よりもやや多く、4分の1程度であるが、治療効果をめぐるものが中心で、深刻なものはあまりない。このため、事故と同様、ほとんどが当日、大部分が1月以内に解決している。

この要因としては、「課長通知」並びに厚生労働科学研究費補助金事業による「カイロプラクティック等における禁忌症ガイドライン」を参照し、施術者自身が事故の起き易い頸部に対するアジャストを控えるなど施術部位、施術強度、施術方法を慎重に選択している結果と思われる。また、患者の一部では頸部へのアジャストなどの治療法を避ける傾向があることが判明した。

施術者が施術をするにあたってはクレームを防止するため施術の事前・事後に治療の効果や副作用等について十分な説明を行うように心がけている者が多いことも事故やクレームが少ない要因にあげられよう。

しかし、患者の要望があれば強めのアジャストを行うと回答した者が少数ではあるが存在するなど、危険回避、事故防止に対する判断を施術者個人レベルにおくことの問題が明らかになった。

D. 考察

今回の研究の結果、判明した事項としては次のとおりである。

- カイロプラクティックなどの施術者は、事故を防止するために慎重な治療姿勢を見せている者が圧倒的な多数派であり、患者安全の観点から差し迫った問題があるとは思われない。
- カイロプラクティックなどについては、禁忌症の問題に焦点があたっているが、臨床現場においては、患者安全の観点からはるかに保守的な治療方針が採られており、視野の広い対応が必要と思われる。

○カイロプラクティックなど施術の業務範囲が定義されていないこともあり、リスクを回避するかどうか、どのように回避するかは施術者個人の判断に委ねられているため、判断基準等についての標準化を図る必要がある。

○事故並びにクレームなどを防止する観点から多くの施術者が施術の術前・術後に十分な効果や副作用の説明を行うように務めていることが、事故並びにクレームの少なさに繋がっていると思われる。患者説明に必要な事項や説明法など研修を実施していくことは有意義であろう。

○ほとんどの事故並びにクレームは軽微であり、金銭賠償額も低額であるが、患者保護の観点から施術者も損害賠償保険の普及を望んでいる。

○今後、事故並びにクレームの原因・対応法などを関係者で広く共有できるようなシステムづくりを検討することが必要である。

E. 結論

カイロプラクティックなどの施術者の研修にあたって、知識・技術の指導だけでなく、リスクを回避するための判断や対応法などについても指導を行っていくことが強く求められる。また、事故情報の共有システムづくりや損害保険など基盤整備も必要な課題であろう。

F. 健康危険情報

なし

G. 研究発表

1. 論文発表

未定

2. 学会発表

平成21年度における日本療術学会において発表予定である。

H. 知的財産権の出願・登録状況

1. 特許取得

なし

2. 実用新案登録

なし

3. その他

なし

別添 1

事故並びにクレームに関する
アンケート調査結果のまとめ

1.調査の概要

(1) 調査方法

カイロプラクティックや整体など手技療法に従事する者 2,000 名を対象に、施術における事故・クレームの状況や対処法等についてアンケート用紙を郵送または電子メールによる送付をし、回答を求めた。

(2) 調査期間

平成20年9月1日から同年10月1日

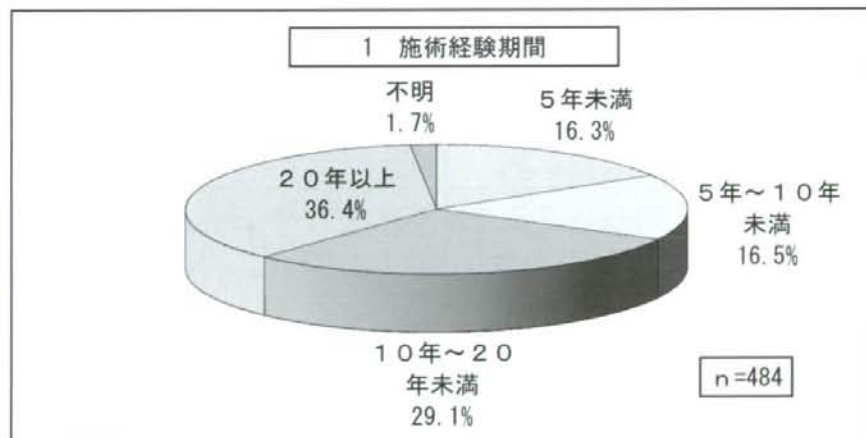
(3) 調査客体の属性

有意な回答数は484件であった。

有効回答者の施術経験年数は、「20年以上」が最多で176件(36.4%)、「10年～20年未満」が141件(29.1%)、「5年～10年未満」が80件(16.5%)、「5年未満」が79件(16.3%)となっており、10年以上の経験者が3分の2を占めている(1)。

質問：あなたは何年間、カイロプラクティックや整体などの施術を行ってきましたか。

- ア 5年未満
- イ 5年～10年未満
- ウ 10年～20年未満
- エ 20年以上



全体	5年未満	5年～10年未満	10年～20年未満	20年以上	不明
100%	16.3%	16.5%	29.1%	36.4%	1.7%
484件	79件	80件	141件	176件	8件

※ 開業している期間だけでなく、他の施術所に勤務した期間も含む。

※ 研修期間は含まない。

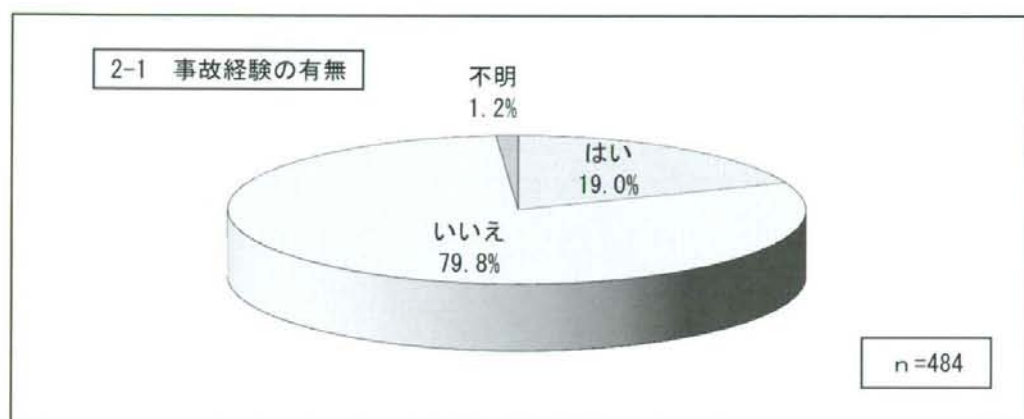
2.調査結果

(1) 事故の経験の有無

施術上の事故や施術による症状の悪化の経験があるかどうかの質問に対し、79.8%の者がないと答えており、あると答えた者は19.0%にとどまっている(不明1.2%) (2-1)。

質問: あなたは施術を行うにあたり、事故が発生しないよう細心の注意を払っているでしょうが、それでも事故は起こり得るものです。偶発的なものも含め、骨折とか怪我、また施術中に急激に症状が悪化したような経験はありますか。

- ① はい
- ② いいえ

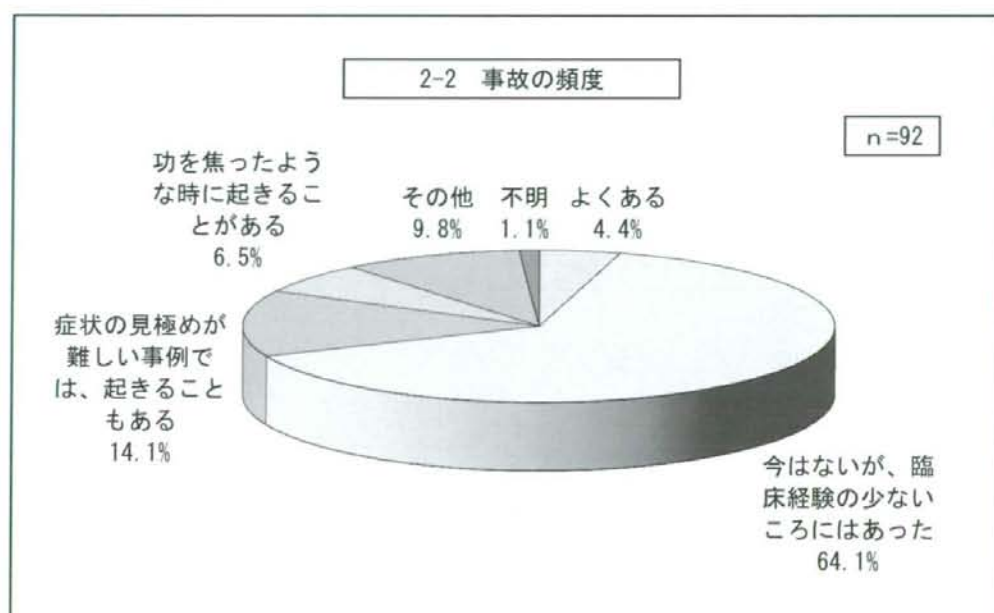


全体	はい	いいえ	不明
100%	19.0%	79.8%	1.2%
484 件	92 件	386 件	6 件

また、「事故経験」のある者のうち、「経験の少ないころにあった」が59件(64.1%)、「症状の見極めが難しい事例では起きることもある」が13件(14.1%)、「功を焦ったとき」が6件(6.5%)となっており、「よくある」は4件(4.4%)のみであった。これは、重大な事故以外の「症状の悪化」も対象にしているため、施術者にとって原因不明のものが多かった結果ではないかと推測される(2-2)。

質問：上記質問に「はい」と答えた場合、その頻度についての質問

- ア よくある
- イ 今はあまりないが、臨床経験の少ないころにはあった
- ウ 症状の見きわめが難しい事例では、起きることもある
- エ 功を焦ったようなときに起きることがある
- オ その他 ()



全体	よくある	今はあまりないが、臨床経験の少ないころにはあった	症状の見極めが難しい事例では、起きることもある	功を焦ったようなときに起きることがある	その他	不明
100%	4.4%	64.1%	14.1%	6.5%	9.8%	1.1%
92件	4件	59件	13件	6件	9件	1件

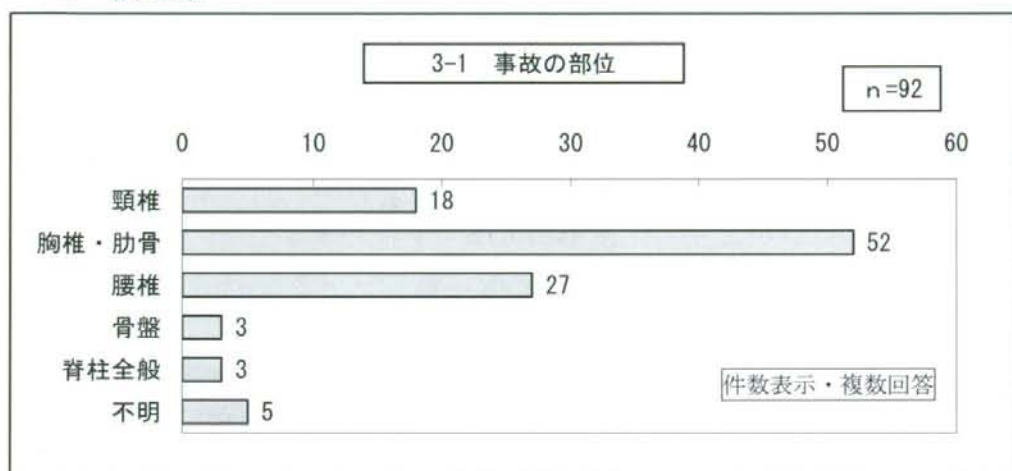
(2) 事故の状況

事故の部位については、「胸椎・肋骨」が52件、「腰椎」が27件、「頸椎」が18件となっており、「胸椎・肋骨」が圧倒的に多く、ついで「腰椎」となっており、危険度の高い「頸椎」の事故は比較的少ない(3-1)。

質問：上記質問に「はい」と答えた場合、その部位についての質問

①事故の部位はどこでしたか(複数あるときは、該当する項目全てに○をつけてください)

- ア 頸椎
- イ 胸椎・肋骨
- ウ 腰椎
- エ 骨盤
- オ 脊柱全般

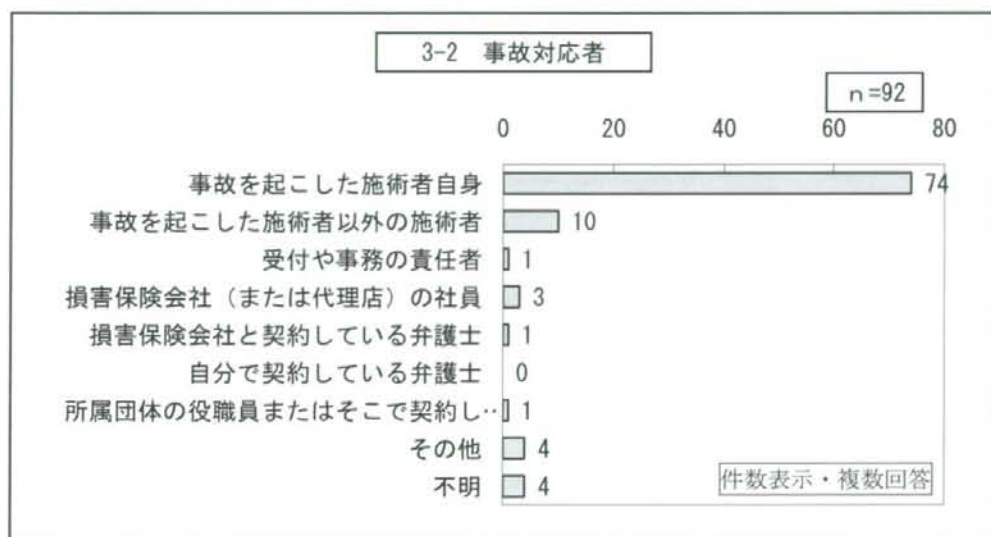


全体	頸椎	胸椎・肋骨	腰椎	骨盤	脊柱全般	不明
100%	16.7%	48.1%	25.0%	2.8%	2.8%	4.6%
108 件	18 件	52 件	27 件	3 件	3 件	5 件

事故が発生した場合の対応者については、「施術者自身」という回答が74件、「同一施術所の他の施術者」が10件となっているのに対し、「保険会社」(3件)や「弁護士」(1件)、「所属団体の役職員等」(1件)など外部の協力を得て対応した事例は極めて少ない。これは、事故そのものが軽微なものが多いことが要因ではないかと推測される(3-2)。

質問：②事故に対応したのは誰ですか(複数あるときは、該当する項目全てに○をつけてください)

- ア 事故を起こした施術者自身
- イ 事故を起こした施術者以外の施術者
- ウ 受付や事務の責任者
- エ 損害保険会社(または代理店)の社員
- オ 損害保険会社と契約している弁護士
- カ 自分で契約している弁護士
- キ 所属団体の役職員またはそこで契約している弁護士
- ク その他()

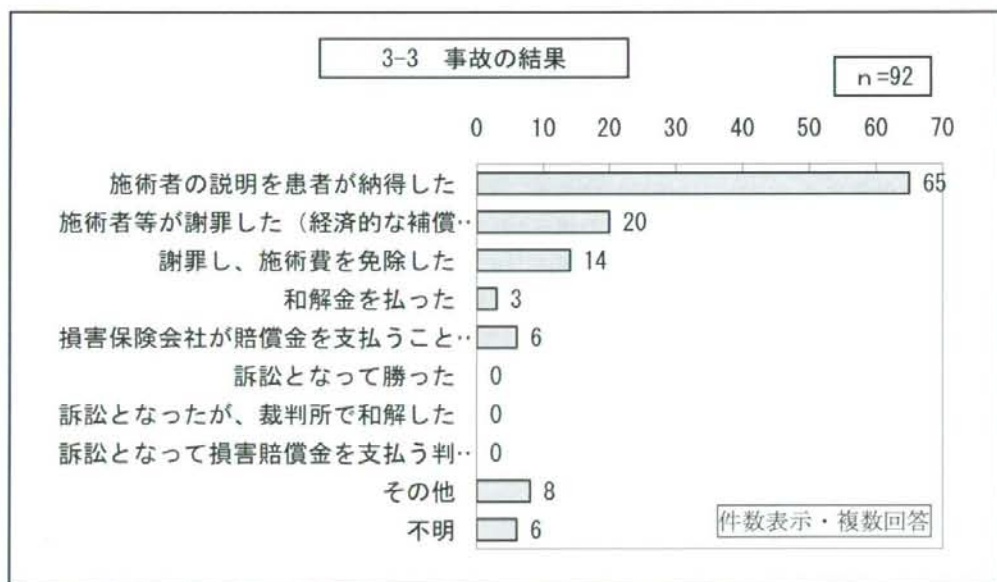


全体	事故を起こした施術者自身	事故を起こした施術者以外の施術者	受付や事務の責任者	損害保険会社(または代理店)の社員	損害保険会社と契約している弁護士	自分で契約している弁護士	所属団体の役職員またはそこで契約している弁護士	その他	不明
100%	75.5%	10.2%	1.0%	3.1%	1.0%	0.0%	1.0%	4.1%	4.1%
98件	74件	10件	1件	3件	1件	0件	1件	4件	4件

事故の結果については、「施術者の説明で患者が納得」が65件と圧倒的に多く、「施術者が患者に謝罪しただけで終わった」が20件、「謝罪後、施術料を免除した」が14件となっており、「保険会社が賠償金を支払った」り（6件）、「和解金を払った」り（3件）といった経済的な賠償を行うにいたった事例は少ない。なお、訴訟にいたった事例の回答はなかった。このように、施術所の「事故」のほとんどは軽微なものと推測される（3-3）。

質問：③事故の結果はどうなりましたか（複数の事故があるときは、該当する全ての項目すべてに○をつけてください）

- ア 施術者の説明を患者が納得した
- イ 施術者等が謝罪した（経済的な補償はしなかった）
- ウ 謝罪し、施術費を免除した
- エ 和解金を払った
- オ 損害保険会社が賠償金を支払うこととなった
- カ 訴訟となって勝った
- キ 訴訟となったが、裁判所で和解した
- ク 訴訟となって損害賠償金を支払う判決が出た
- ケ その他（ ）



全体	施術者の説明を患者が納得した	施術者等が謝罪した（経済的な補償はしなかった）	謝罪し、施術費を免除した	和解金を払った	損害保険会社が賠償金を支払うこととなった	訴訟となって勝った	訴訟となったが、裁判所で和解した	訴訟となって損害賠償金を支払う判決が出た	その他	不明
100%	53.3%	16.4%	11.5%	2.5%	4.9%	0.0%	0.0%	0.0%	6.5%	4.9%
122件	65件	20件	14件	3件	6件	0件	0件	0件	8件	6件

また、「和解金」「損害賠償金」の水準も「10万円以下」が4件であり、「10万円超50万円以下」「50万円超100万円以下」「100万円超500万円以下」が各1件となっており、あまり深刻な健康被害は発生していないものと推測される(3-4)。

質問：④ ③で賠償金、和解金を支払ったことがある方にお聞きしますが、その金額はいくらでしたか(複数の事故があるときは、該当する全ての項目すべてに○をつけてください)。

- ア 10万円以下
- イ 10万円超50万円以下
- ウ 50万円超100万円以下
- エ 100万円超500万円以下
- オ 500万円超1000万円以下
- カ 1000万円超3000万円以下
- キ 3000万円超

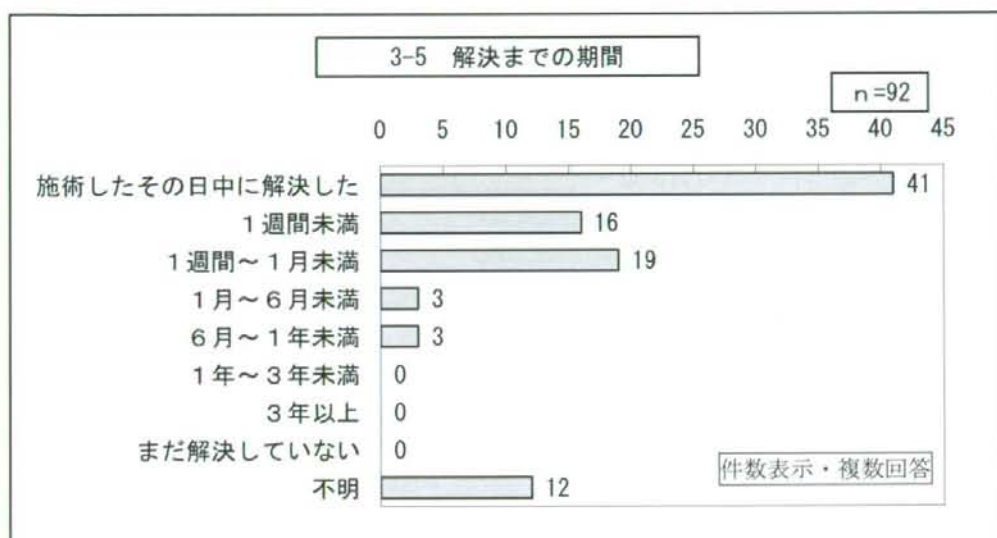


全体	10万円以下	10万円超50万円以下	50万円超100万円以下	100万円超500万円以下	500万円超1000万円以下	1000万円超3000万円以下	3000万円超	不明
100%	44.5%	11.1%	11.1%	11.1%	0.0%	0.0%	0.0%	22.2%
9件	4件	1件	1件	1件	0件	0件	0件	2件

事故が発生してから解決するまでの期間については、「その日のうちに」が41件、「1週間未満」が16件、「1週間から1月未満」が19件となっており、「1月～6月未満」「6月～1年未満」は各3件と比較的短期間で解決する事例がほとんどあることがわかる。なお、和解金等が10万円を超えた事例が3件に過ぎないのに対し、1月以上の期間を要したものは6件であった(3・5)。

質問：⑤事故の原因とされる施術をした日から解決するまでに、どの程度の期間が必要でしたか

- ア 施術したその日中に解決した
- イ 1週間未満
- ウ 1週間～1月未満
- エ 1月～6月未満
- オ 6月～1年未満
- カ 1年～3年未満
- キ 3年以上

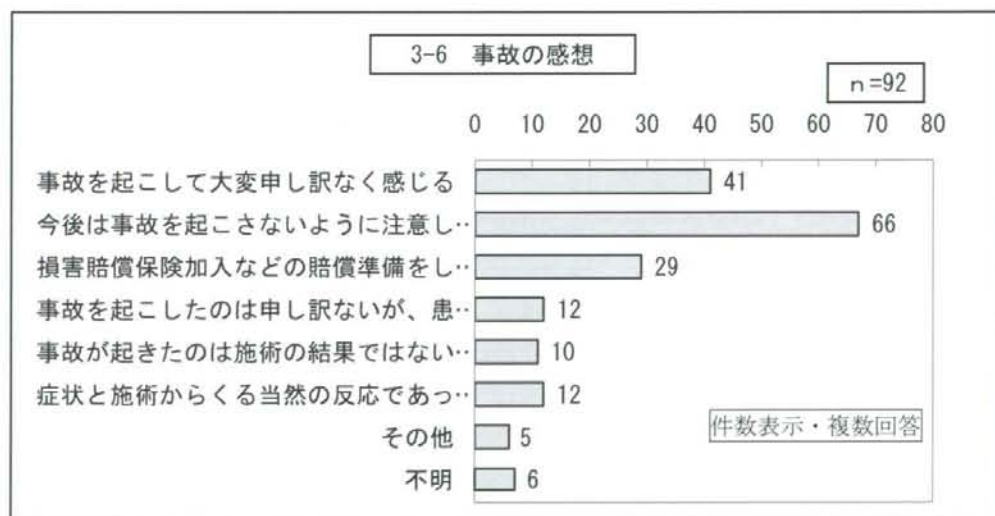


全体	施術したその日中に解決した	1週間未満	1週間～1月未満	1月～6月未満	6月～1年未満	1年～3年未満	3年以上	まだ解決していない	不明
100%	43.6%	17.0%	20.2%	3.2%	3.2%	0.0%	0.0%	0.0%	12.8%
94件	41件	16件	19件	3件	3件	0件	0件	0件	12件

施術者としては、「今後は事故を起こさないように注意したり、技量を磨いたりする」という者が66件、「患者に申し訳ない」が41件、「損害保険などの必要性を感じた」が29件となっている。また、事故の責任は「施術者にも責任があるが、患者の特異体質にも原因がある」が12件、「特異体質が原因である・病状が進行しただけで事故ではない」が10件、「症状と施術からくる当然の反応であって事故ではない」が12件と、施術者自身が「事故」の責任を問われることに納得していない事例が相当数あった(3・6)。

質問：⑥あなたは事故についてどのように感じましたか(複数の事故があるときは、該当する全ての項目すべてに○をつけてください)。

- ア 事故を起こして大変申し訳なく感じる
- イ 今後は事故を起こさないよう注意したり、技量を磨いたりしたい
- ウ 損害賠償保険加入など賠償の準備をしておく必要がある(保険にはいってよかった)
- エ 事故を起こしたのは申し訳ないが、患者の特異体質も原因となっている(自分だけが悪いわけではない)
- オ 事故が起きたのは施術の結果ではない(患者の特異体質が原因であったり、単に症状が進行しただけだったりした)
- カ 症状と施術からくる当然の反応であって、事故ではない
- キ その他()

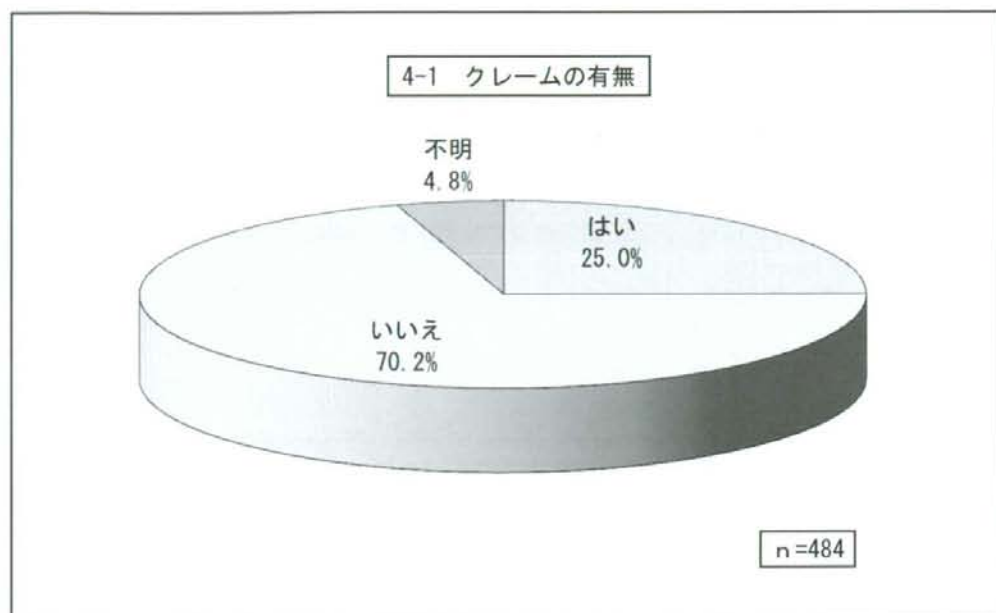


全体	事故を起こして大変申し訳なく感じる	今後は事故を起こさないように注意したり、技量を磨いたりしたい	損害賠償保険加入などの賠償準備をしておく必要がある(保険にはいってよかった)	事故を起こしたのは申し訳ないが、患者の特異体質も原因となっている(自分だけが悪い訳ではない)	事故が起きたのは施術の結果ではない(患者の特異体質だったり、単に症状が進行しただけだった)	症状と施術からくる当然の反応であって、事故ではない	その他	不明
100%	22.7%	36.5%	16.0%	6.6%	5.5%	6.6%	2.8%	3.3%
181件	41件	66件	29件	12件	10件	12件	5件	6件

(3) 事故以外のクレーム

事故以外のクレームを受けたことがあるかどうかの質問に対し、あるとする者が121件(25.0%)、ないが340件(70.2%)となっており、「事故」の件数より多くなっている(4-1)。

質問：あなたが今まで施術を行ってきた中で、患者から事故以外のクレームを受けたことはありますか。

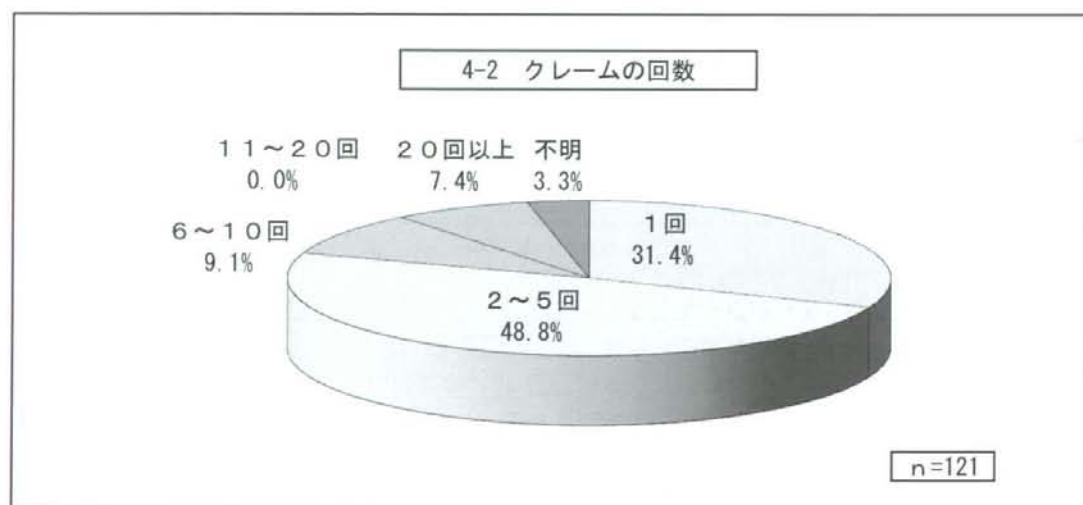


全体	はい	いいえ	不明
100%	25.0%	70.2%	4.8%
484 件	121 件	340 件	23 件

クレームの回数については、「2～5回」が59件（48.8%）、「1回」が38件（31.4%）、「6～10回」が11件（9.1%）、「20回以上」が9件（7.4%）となっている（4-2）。

質問：① 「はい」の場合その回数

- ア 1回
- イ 2～5回
- ウ 6～10回
- エ 11～20回
- オ 20回以上



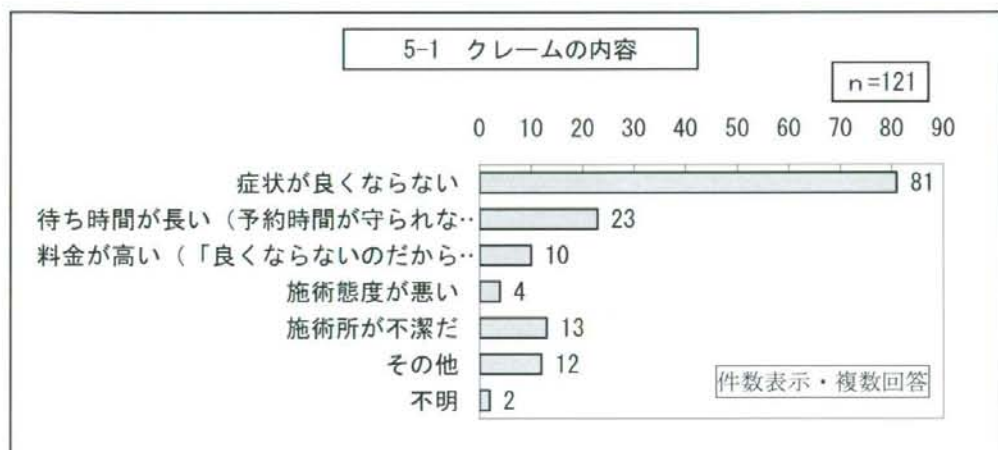
全体	1回	2～5回	6～10回	11～20回	20回以上	不明
100%	31.4%	48.8%	9.1%	0.0%	7.4%	3.3%
121件	38件	59件	11件	0件	9件	4件

クレームの内容については、「症状がよくなるらない」が81件、「待ち時間が長い」が23件、「料金が
高い・良くなるらないから料金を払えない」が10件、「施術所が不潔」13件、「施術者の態度が悪い」
が4件となっている(5-1)。

質問：5、4で「はい」に○を付けた方にお聞きます

①クレームの内容はどのようなものでしたか(複数あるときは、該当する項目全てに
○をつけてください)

- ア 症状がよくなるらない
- イ 待ち時間が長い(予約時間が守られない)
- ウ 料金が高い(「よくなるらないのだから治療費は払えない」を含む)
- エ 施術態度が悪い
- オ 施術所が不潔だ
- カ その他()

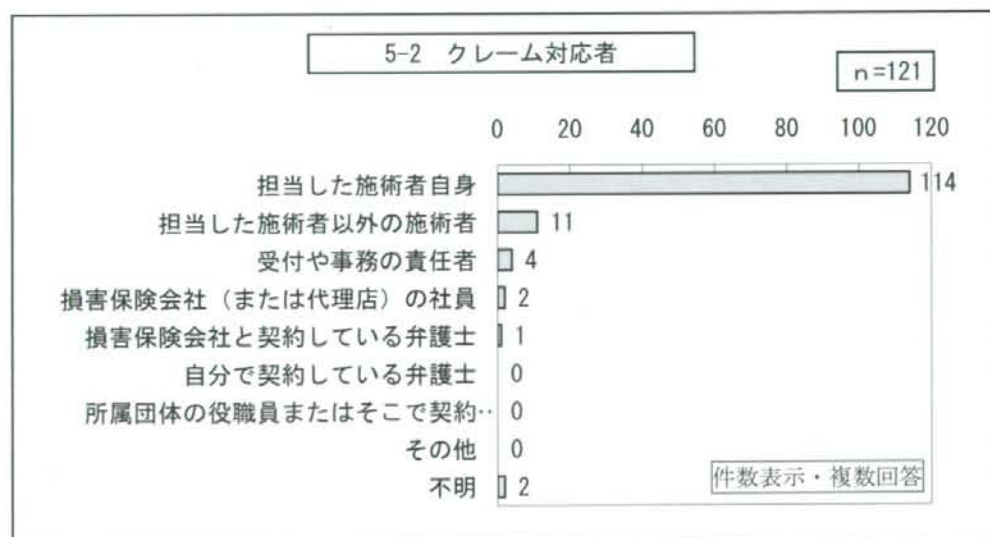


	症状がよくなるらない	待ち時間が長い(予約時間が守られない)	料金が高い(「よくなるらないのだから治療費は払えない」を含む)	施術態度が悪い	施術所が不潔だ	その他	不明	
全体	100%	55.9%	15.8%	6.9%	2.7%	9.0%	8.3%	1.4%
145件	81件	23件	10件	4件	13件	12件	2件	

クレームに対応した者は、「施術者自身」が114件、「施術所の他の施術者」が11件、「受付・事務」が4件、「保険会社」が2件、「保険会社の弁護士」が1件となっている(5-2)。

質問：②クレームに対応したのは誰ですか（複数あるときは、該当する項目全てに○をつけてください）

- ア 担当した施術者自身
- イ 担当した施術者以外の施術者
- ウ 受付や事務の責任者
- エ 損害保険会社（または代理店）の社員
- オ 損害保険会社と契約している弁護士
- カ 自分で契約している弁護士
- キ 所属団体の役職員またはそこで契約している弁護士
- ク その他（ ）



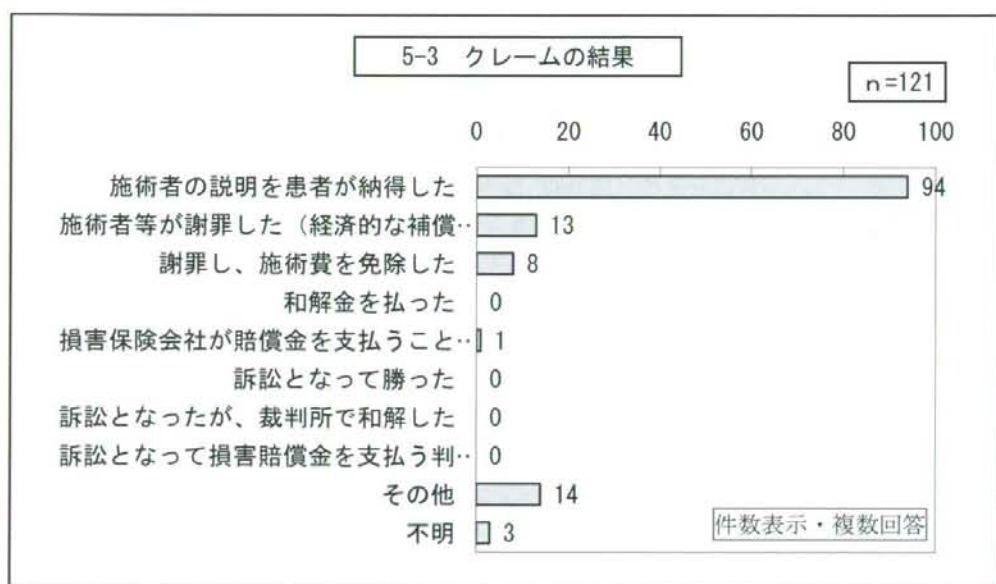
全体	担当した施術者自身	担当した施術者以外の施術者	受付や事務の責任者	損害保険会社（または代理店）の社員	損害保険会社と契約している弁護士	自分で契約している弁護士	所属団体の役職員またはそこで契約している弁護士	その他	不明
100%	85.1%	8.2%	3.0%	1.5%	0.7%	0.0%	0.0%	0.0%	1.5%
134 件	114 件	11 件	4 件	2 件	1 件	0 件	0 件	0 件	2 件

対応の結果、「施術者の説明を患者が納得」が94件、「施術者が謝罪」が13件、「謝罪し、施術料を免除」が8件となっている。クレームに対し、「保険会社が賠償金を支払った」が1件となっているが、その内容は不明である。なお、訴訟になった事例はない(5-3)。

なお、支払った賠償金・和解金の金額は「10万円超50万円以下」が1件となっている(5-4)。

質問：③ クレームの結果はどうになりましたか（複数あるときは、該当する項目全てに○をつけてください）

- ア 施術者の説明を患者が納得した
- イ 施術者等が謝罪した（経済的な補償はしなかった）
- ウ 謝罪し、施術料を免除した
- エ 和解金を払った
- オ 損害保険会社が賠償金を支払うこととなった
- カ 訴訟となって勝った
- キ 訴訟となったが、裁判所で和解した
- ク 訴訟となって損害賠償金を支払う判決が出た
- ケ その他（ ）



全体	施術者の説明を患者が納得した	施術者等が謝罪した（経済的な補償はしなかった）	謝罪し、施術料を免除した	和解金を払った	損害保険会社が賠償金を支払うこととなった	訴訟となって勝った	訴訟となったが、裁判所で和解した	訴訟となって損害賠償金を支払う判決が出た	その他	不明
100%	70.7%	9.8%	6.0%	0.0%	0.8%	0.0%	0.0%	0.0%	10.5%	2.2%
133件	94件	13件	8件	0件	1件	0件	0件	0件	14件	3件